



2026年2月12日

各 位

会社名：フクビ化学工業株式会社
代表者名：代表取締役社長 森 克則
(コード番号：7871 東証スタンダード・名証メイン)
問合せ先：広報・IR推進室長 柏 直樹
(TEL: 0776-38-8415)

CO₂排出量および産業廃棄物排出量の削減目標改定に関するお知らせ

当社グループは、2020年11月に「SDGs宣言」を行い、低炭素社会と資源循環型社会の実現に向けて取り組んでまいりました。このたび、従来の削減目標が当初の計画を前倒しで達成する見込みとなったこと、および国内外の環境政策の変化に対応するため、CO₂排出量および産業廃棄物排出量の削減目標を改定いたしましたので、お知らせいたします。

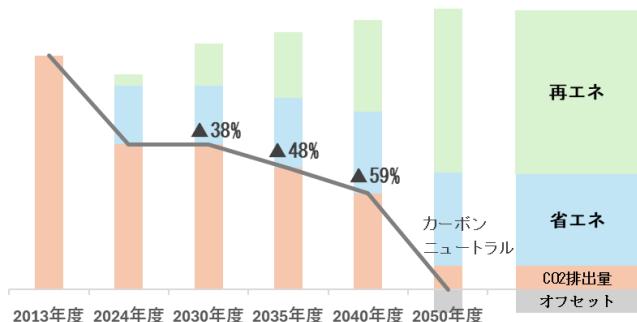
1. 目標改定の背景

当社グループは、2021年5月に、2030年度に2019年度比で「CO₂排出量30%削減」と「産業廃棄物排出量50%削減」を掲げ、施策を推進してまいりました。2024年度の実績において、CO₂排出量は29.7%削減(フクビグループ全体)と目標をほぼ達成し、産業廃棄物排出量は53.9%削減(本社工場・坂井工場・三方工場)と目標を達成いたしました。これらを受け、日本の次期削減目標(NDC)への準拠や、資源循環のさらなる加速を目指し、より高い次元での目標を再設定いたしました。

2. CO₂排出量削減目標(Scopes1&2)の改定

我が国の「2050年カーボンニュートラル」に向けた方針および産業部門の目標に沿うため、国内グループにおいて基準年を2013年度に変更し、段階的な削減目標を設定します。

- 2030年度：2013年度比 38%削減
- 2035年度：2013年度比 48%削減
- 2040年度：2013年度比 59%削減
- 2050年度：カーボンニュートラル(実質ゼロ)



3. 産業廃棄物排出量削減目標の改定

従来の拠点限定の目標から、国内グループ全体への対象拡大を行い、資源循環をビジネスチャンスと捉える「攻め」の姿勢で取り組みを強化します。

- 2030年度：2019年度比 50%削減

2019年時点の排出量データがない拠点(千葉工場・岐阜加工センター・アリス化学)においては、拠点独自の目標を設け、産業廃棄物の削減に取り組んでまいります。

4. 目標達成に向けた主な施策

新目標の達成に向け、設備更新や再生可能エネルギー導入による脱炭素化、廃棄物の分別徹底や再資源化状況の把握による資源循環の強化、および付加価値の高い環境配慮型製品の開発を一体的に推進してまいります。

当社グループは

「成長と環境の持続的両立」を目指し、引き続きサステナビリティ経営を深化させてまいります。

以上

< 本件に関するお問い合わせ先 >

フクビ化学工業株式会社 経営戦略本部

サステナビリティ推進室 担当：柏・笠嶋 TEL: 0776-38-8012